

Minami Kyushu Junior College Syllabus						
科目名称	World Languages					英語コミュニケーション () 留 学 () ビジネス・キャリア ()
英文科目名称	World Languages					ホテル・観光 () オフィス情報 ()
科目コード	590083	授業形態	講義	単位数	1	医療事務・医療秘書 () スポーツ健康 ()
教員氏名	水島 孝司		年次配当	1年次	前期	大学編入 () グローバル (必)
授業概要及び 授業方法	本授業の主たる目的は、受講生が言語の普遍性と多様性に気づき、自らのことばの見方・考え方を広げるのを支援することである。授業では、世界の言語事情、世界英語 (World Englishes) の実態と分類などを取り上げる。小テストは学期中に6回行うが、プリントに掲げる毎授業の「到達目標」から出題する。学期末には、本授業で学んだことのうち最も興味を持った内容を深め、A4判1枚(1,000字程度)のレポートを書いてもらう。					
関連する科目	英語学入門		学習成果との関係		①,②,③,④	
授業計画	1. オリエンテーション(授業の進め方など)、世界の言語事情、日本国内の多言語状況 2. 消滅危機言語、レポートの書き方 3. 言語の捉え方(語族、国語と公用語、母語と母国語、外国語と異言語) 4. 英語の捉え方(英語の3つの円、ENL, ESL, EFL, EIL, World Englishes) 5. 英語の変種(イギリス英語、Received PronunciationとCockney) 6. 英語の変種(イギリス英語とアメリカ英語の違いー発音、アクセント、語彙を中心に) 7. 英語の変種(オーストラリア英語) 8. まとめと発展学習(アメリカにおける英語の地位など)					
授業時間外の学習	・授業で配布する参考資料をよく読んで、理解を定着させる。 ・授業で興味を持った内容を調査して、それをレポートにまとめる。 (学修に係る標準時間は約1時間)					
授業の到達目標	・世界の言語事情(消滅危機言語を含む)についての理解を深める。 ・日本国内の多言語状況についての理解を深める。 ・英語の多様性に気づき、“Englishes”を尊重する態度を身につける。					
課題に対する フィードバック	レポートにコメントを書いて返却する		評価方法		小テスト(50点)、レポート(30点)、参加度(20点)	
テキスト	開講時に指示する。					
参考書	「英語モジュール」(神田外語大学、東京外国語大学の共同開発ウェブサイト) その他、随時、授業で紹介する。					
備考	レポートには、自分なりの調査で入手した情報・データなどの出典を明示すること。					